

## 今日は中間発表会！

今日の5・6校時は中間発表会です。今まで準備した成果を思いっきり表現してください。  
金曜日のKSI・IIの授業でも説明しましたが、発表会に当たりいくつか注意事項を書きます。

\*\*\*\*\*

### ① 発表する立場で大切なこと

皆さんが主役！ 聴衆に分かりやすく、そして皆さんの熱意が伝わる発表を目指しましょう

- ・発表時間厳守です。与えられた時間を守りましょう。時間オーバーは厳禁です。
- ・発表中の振る舞い

アイコンタクト：聴衆の顔を見て話すことで、聞いている人との一体感が生まれます。原稿を読むのはやむを得ませんが、なるべくスライドの画面や聴衆を見ながら発表しましょう。

声の大きさ・トーン：聴衆に聞こえるよう、はっきりとした声で話しましょう。抑揚をつけることで、聴衆を引きつけられます。

姿勢：胸を張り、堂々とした姿勢で発表してください。

### ② 聴衆の立場で大切なこと

皆さんも発表者の立場になることを忘れずに、発表者をサポートする気持ちで参加しましょう。

- ・真剣に聞く：発表者の話に集中し、真剣に耳を傾けましょう。
- ・メモを取る：気になった点や疑問に思ったことは、積極的にメモを取りましょう。質問を考えるヒントにもなります。
- ・発表者を尊重する：発表者が一生懸命準備してきたことを理解し、敬意を持って聞きましょう。私語は慎んでください。

### ③ 良い質問をするための注意事項

質問は、発表者の研究を深めるための大切な手助けです。建設的な質問を心がけましょう。

- ・質問の意図を明確に：何を知りたいのか、なぜその質問をするのかを明確にしましょう。
- ・具体的な質問をする：漠然とした質問ではなく、発表内容の具体的な箇所を指摘して質問しましょう。
- ・簡潔に質問する：長々と説明せず、要点をまとめて質問してください。
- ・批判ではなく、問いかけを：発表内容を批判するのではなく、「～について、もう少し詳しく教えてください」や「～の可能性はありますか？」のように、研究の発展に繋がるような問いかけを意識しましょう。あら探しと質問は違います！
- ・事前に準備する：発表を聞きながら、質問したい点をメモしておくといいでしょう。

### ④ 質問を受けるとき、今後の研究に繋げるための注意事項

質問は、今後の研究の方向性を考えるための貴重なヒントです。前向きに受け止めましょう。

- ・質問の意図を理解する：質問が何を問うているのか、正確に理解するよう努めましょう。分からなければ、質問者に確認しても大丈夫です。
- ・正直に答える：分からないことや、まだ検討中のことであれば、正直に伝えましょう。
- ・記録を取る：どんな質問が出たのか、メモを取っておきましょう。後で振り返る際に役立ちます。
- ・質問を深掘りする：質問された内容から、さらに研究を深めるヒントがないか考えてみましょう。「なぜこの質問が出たのだろう？」「この質問は、自分の研究のどんな点に疑問を持ったのだろう？」と考えることで、新たな課題が見つかることもあります。
- ・他者の視点を取り入れる：自分では気づかなかった視点や、考えもしなかったアプローチを質問から得られることがあります。柔軟な姿勢で受け入れ、今後の研究に反映できないか検討しましょう。



最後に

# 発表者自身が発表を楽しもう！